

## 第二部 出産手当金

# I 調査の概要

## 1. 調査の目的

全国健康保険協会管掌健康保険（法第3条第2項被保険者を除く。）の出産手当金の受給者の状況を調査し、事業運営のために必要な基礎資料を得ることを目的としている。

## 2. 調査の対象

令和5年10月の出産手当金受給者全員を調査対象としている。

## 3. 調査事項

受給者の年齢、標準報酬月額、支給日数、支給金額、支給回数及び事業所の状況。

## II 調査結果の概要

調査対象件数は 18,441 件である。協会けんぽ月報の出産手当金実績件数との差があるが、これは集計時点の違いによるものである。

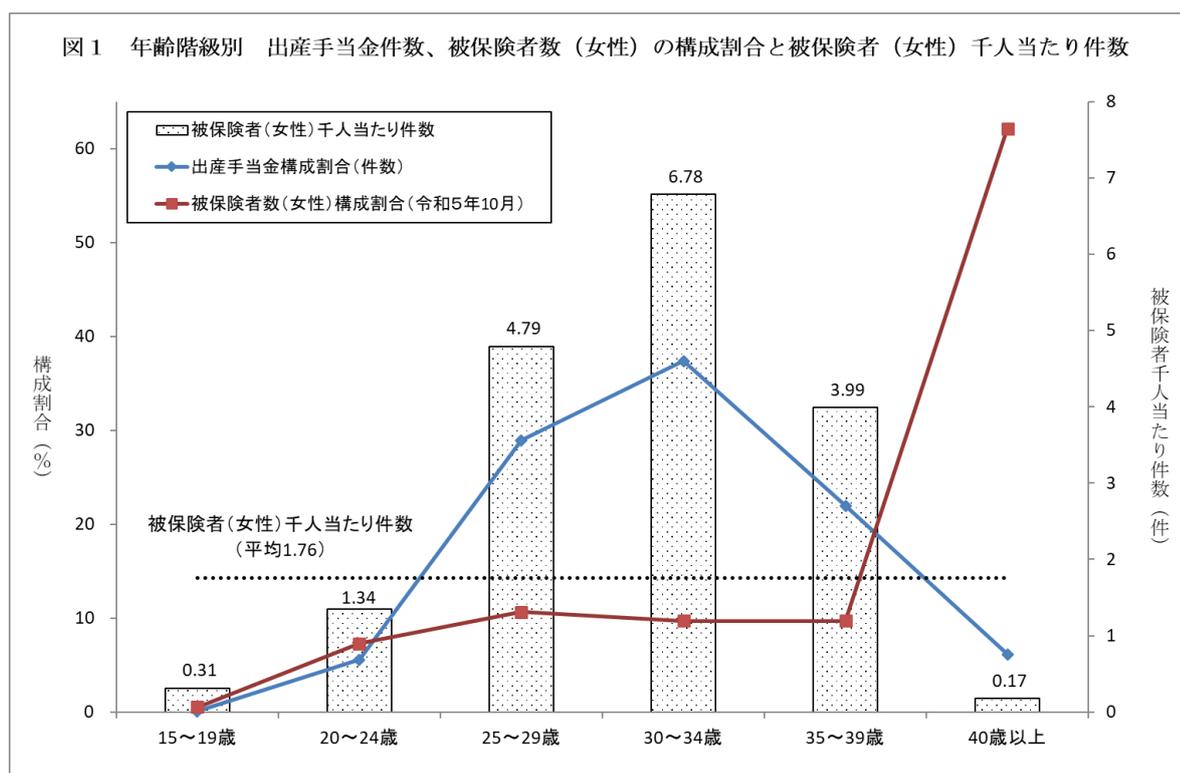
### 1. 年齢階級別の支給状況

年齢階級別に支給件数の構成割合をみると、令和5年度において30～34歳が37.37%で最も高く、次いで25～29歳（28.91%）が高く、20代後半から30代で件数割合の約9割を占めている。（表1）

表1 年齢階級別支給件数の構成割合の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総数	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
15～19歳	0.21	0.20	0.17	0.15	0.09	0.10	0.09
20～24歳	7.45	7.05	6.90	6.98	5.97	5.55	5.57
25～29歳	26.83	27.80	27.57	28.10	28.49	29.30	28.91
30～34歳	36.96	36.34	35.91	36.64	36.40	37.19	37.37
35～39歳	22.53	22.78	23.39	22.31	23.14	22.03	21.94
40歳以上	6.02	5.83	6.06	5.82	5.91	5.83	6.12

出産手当金の支給件数の年齢階級別構成割合を被保険者（女性）の年齢階級別構成割合と比較したものが図1である。20代後半から30代までは被保険者（女性）の構成割合に比べ、出産手当金の構成割合が高くなっている。



1件当たり日数の平均は83.92日であり、適用種別別にみると、強制適用が83.92日、任意適用が83.68日となっている。また、1件当たり金額の平均は446,216円であり、適用種別別にみると、強制適用が446,414円、任意適用が431,317円となっている。(表2)

表2 適用種別別・年齢階級別支給状況

	1件当たり日数(日)			1件当たり金額(円)		
	総数	強制適用	任意適用	総数	強制適用	任意適用
総数	83.92	83.92	83.68	446,216	446,414	431,317
15～19歳	76.82	76.82	-	287,266	287,266	-
20～24歳	82.59	82.65	77.42	382,015	382,481	342,595
25～29歳	83.70	83.68	85.86	429,327	429,342	428,023
30～34歳	84.56	84.58	83.53	454,119	454,481	427,982
35～39歳	83.74	83.74	83.74	462,231	462,259	460,226
40歳以上	82.92	82.96	80.50	481,130	481,902	427,430

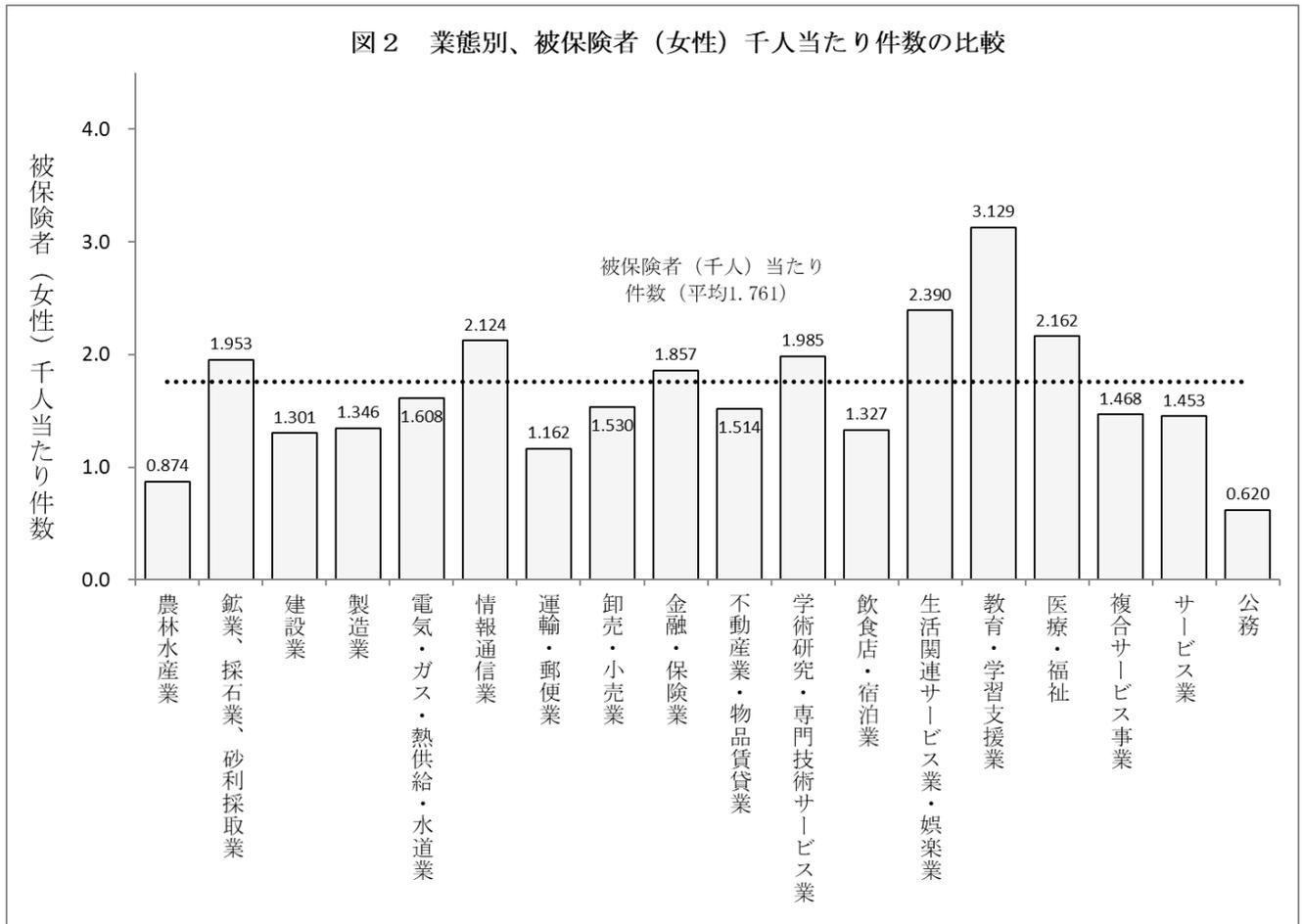
## 2. 事業所の業態、規模別の支給状況

事業所の業態別に出産手当金の件数の構成割合をみると、医療業・保健衛生(20.46%)、社会保険・社会福祉・介護事業(18.21%)、職業紹介・労働者派遣業(7.29%)が高くなっており、この3業態で件数割合の約46%を占めている。また、出産手当金の件数の構成割合を被保険者(女性)の業態別の構成割合と比較すると、医療業・保健衛生、教育・学習支援業、対個人サービス業は出産手当金の件数構成割合が高く、一方、飲食料品小売業、食料品・たばこ製造業、その他の対事業所サービス業は低くなっている。(分析表第2表)

業態の大分類別に被保険者(女性)千人当たり件数をみたものが図2である。教育・学習支援業、生活関連サービス業・娯楽業、医療・福祉業が高く、一方、公務、農林水産業、運輸・郵便業は低くなっている。

被保険者(女性)千人当たり件数を事業所の規模別にみると、件数の構成割合では500人以上の規模が23.35%で最も高く、次いで100～299人(18.81%)、50～99人(11.94%)となっている。(表3)

図2 業態別、被保険者（女性）千人当たり件数の比較



注：本調査では令和5年10月中に支払となった出産手当金（多くは令和5年10月以前の産前産後期間について申請されたもの）を調査対象とし、被保険者（女性）千人当たり件数は令和5年10月末時点の被保険者数（女性）に対する出産手当金の件数である。

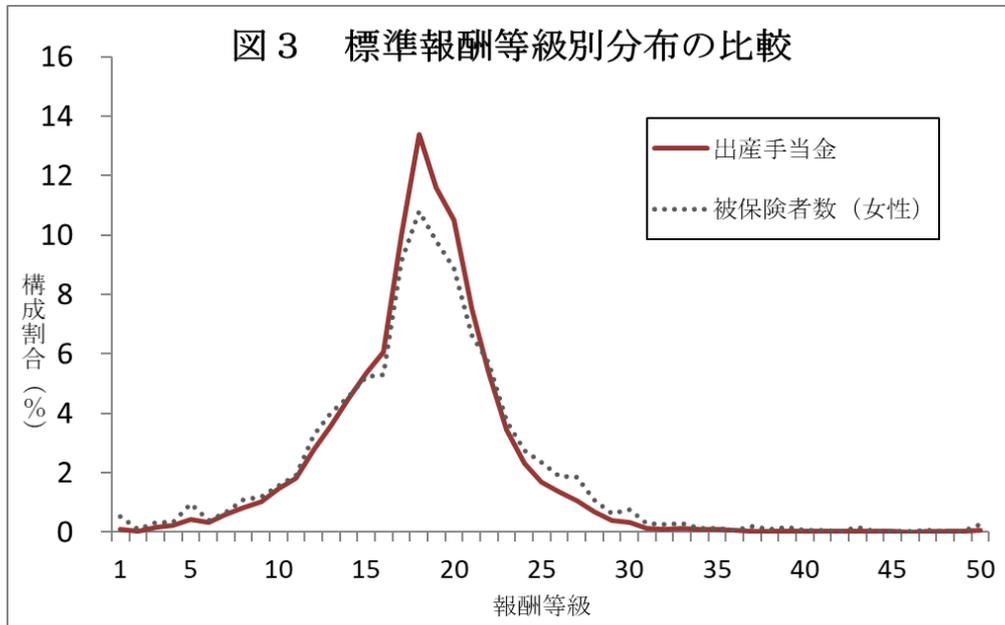
表3 事業所の規模別・適用種別別 支給状況

(単位：%)

	件数の割合			(参考)
	総数	強制適用	任意適用	被保険者数(女性)
総数	100.00	100.00	100.00	100.00
2人以下	1.98	1.75	19.42	4.30
3・4人	2.73	2.41	26.86	4.52
4人以下(再)	4.71	4.15	46.28	8.81
5～9人	7.21	6.79	39.26	8.51
10～19人	9.04	9.08	6.20	9.90
20～29人	7.36	7.44	1.65	6.76
30～49人	9.44	9.54	2.07	8.36
50～99人	11.94	12.09	0.41	11.22
100～299人	18.81	19.04	1.24	17.35
300～499人	8.14	8.23	1.24	6.94
500人以上	23.35	23.64	1.65	22.13
1,000人以上(再)	14.60	14.79	-	15.01

### 3. 標準報酬等級別の支給状況

出産手当金の支給件数について標準報酬等級別の構成割合をみると、18級（220千円）が13.38%で最も高くなっている。被保険者（女性）の標準報酬等級別の分布と比較すると図3のようになり、出産手当金の受給者は、15級（180千円）から21級（280千円）が被保険者（女性）より高くなっている。（分析表第4表）



### 4. 支給日数別の支給状況

支給日数別の件数の割合をみると、61日以上に該当する受給者で82.45%を占めている。また、1日当たりの金額についても、61日以上が5,330円と最も高くなっている。（表4）

表4 支給日数別 支給状況

日数階級	件数の割合 (%)	1日当たり金額 (円)
総数	100.00	5,317
1～10日	0.37	4,871
11～20日	0.84	5,040
21～29日	1.54	4,755
30日	0.74	4,932
31日	0.67	5,113
32～40日	2.56	5,167
41～50日	3.90	5,159
51～60日	6.93	5,275
61日以上	82.45	5,330

## 5. 都道府県別の支給状況

都道府県別の支給状況をみると、件数の構成割合では東京が 19.36%を占めていて最も高く、次いで大阪 (8.95%)、愛知 (5.67%)、福岡 (5.41%)、兵庫 (3.73%) の順となっている。

被保険者 (女性) 千人当たり件数を都道府県別に比較すると、沖縄 (3.299 件)、宮崎 (2.279 件)、福井 (2.129 件) が高く、一方、北海道 (1.172 件)、秋田 (1.373 件)、岐阜 (1.428 件) は低くなっている。

平均支給期間をみると、長いのは徳島 (87.97 日)、栃木 (87.68 日)、群馬 (87.47 日) などであり、短いのは鳥取 (68.27 日)、宮崎 (72.74 日)、島根 (72.86 日) などとなっている。

全受給者に対する資格喪失者の割合は、高知 (1.94%)、滋賀 (1.92%)、秋田 (1.77%) の順で高くなっており、岩手、宮城、福島、栃木、富山、石川、福井、山梨、奈良、和歌山、鳥取、島根、山口、香川の 14 県は、0.00%と低くなっている。(表 5)

表5 都道府県別 支給状況

	調査件数		千人当たり 件数(1ヶ月 当たり)	1件当たり 日数(日)	1件当たり 金額(円)	平均支給 期間(日)	資格喪失者 の占める 割合(%)
	実数	全体に占め る割合(%)					
<b>総数</b>	<b>18,441</b>	<b>100.00</b>	<b>1.761</b>	<b>83.92</b>	<b>446,216</b>	<b>83.92</b>	<b>0.57</b>
北海道	477	2.59	1.172	77.95	406,575	77.95	0.42
青森	166	0.90	1.432	82.08	385,362	82.08	0.60
岩手	159	0.86	1.521	78.96	353,293	78.96	-
宮城	292	1.58	1.688	83.94	398,425	83.94	-
秋田	113	0.61	1.373	80.65	349,758	80.65	1.77
山形	183	0.99	1.804	77.34	355,981	77.34	1.09
福島	257	1.39	1.531	83.52	444,329	83.52	-
茨城	316	1.71	1.800	85.98	450,769	85.98	0.32
栃木	211	1.14	1.524	87.68	478,502	87.68	-
群馬	256	1.39	1.681	87.47	436,180	87.47	0.39
埼玉	496	2.69	1.472	86.78	477,421	86.78	1.01
千葉	358	1.94	1.461	83.42	476,837	83.42	0.28
東京	3,570	19.36	1.846	86.24	508,214	86.24	0.53
神奈川	652	3.54	1.568	84.01	483,110	84.01	0.92
新潟	339	1.84	1.720	83.29	401,028	83.29	0.59
富山	182	0.99	1.745	85.45	406,669	85.45	-
石川	207	1.12	1.797	80.88	404,659	80.88	-
福井	164	0.89	2.129	82.86	402,588	82.86	-
山梨	113	0.61	1.823	84.06	394,854	84.06	-
長野	279	1.51	1.699	84.85	411,708	84.85	0.36
岐阜	256	1.39	1.428	84.46	432,411	84.46	0.78
静岡	442	2.40	1.670	82.73	413,339	82.73	1.36
愛知	1,045	5.67	1.766	87.28	478,201	87.28	0.57
三重	221	1.20	1.705	82.49	424,536	82.49	0.45
滋賀	156	0.85	1.836	84.62	453,186	84.62	1.92
京都	394	2.14	1.763	85.54	467,354	85.54	0.25
大阪	1,650	8.95	1.947	86.01	483,637	86.01	0.67
兵庫	688	3.73	1.842	86.61	479,374	86.61	0.58
奈良	122	0.66	1.628	84.21	458,881	84.21	-
和歌山	106	0.57	1.496	81.01	396,513	81.01	-
鳥取	112	0.61	2.100	68.27	328,288	68.27	-
島根	106	0.57	1.765	72.86	330,860	72.86	-
岡山	381	2.07	2.048	85.16	414,594	85.16	0.52
広島	449	2.43	1.710	84.94	420,371	84.94	0.22
山口	151	0.82	1.450	81.28	416,901	81.28	-
徳島	124	0.67	1.838	87.97	407,807	87.97	0.81
香川	147	0.80	1.664	86.79	441,720	86.79	-
愛媛	175	0.95	1.451	84.10	403,620	84.10	1.14
高知	103	0.56	1.623	78.02	375,872	78.02	1.94
福岡	998	5.41	2.034	81.56	416,313	81.56	0.80
佐賀	148	0.80	1.977	80.70	387,945	80.70	0.68
長崎	188	1.02	1.636	82.16	401,613	82.16	0.53
熊本	332	1.80	1.970	84.22	408,035	84.22	0.90
大分	165	0.89	1.605	84.24	397,195	84.24	0.61
宮崎	246	1.33	2.279	72.74	336,954	72.74	1.63
鹿児島	277	1.50	1.818	78.46	381,009	78.46	0.36
沖縄	469	2.54	3.299	72.99	333,668	72.99	0.21